



1年で最も暑い8月は、プール遊びで水の冷たさを感じたり、運動会に向けてバルーンや運動遊びも取り入れ、たくさん汗をかいて遊びました。プールや運動をして身体を動かした後の給食はモリモリ食べて、お昼寝もいつもぐっすりと眠っています。たくさん身体を動かして、たくさんご飯を食べて、たくさん眠って、たくましく成長していく子どもたちが楽しみです。

来月からは、お昼寝をなくしていこうと思っています。眠たい子は寝てもいいようにはしますが、遊びたい気持ちが勝つでしょう。体力がついてくるまでは夕方には眠たくなることが予想されますので、ケガのないよう気を付けて見ていきたいと思っています。



お友達との関係も深まり、1人で遊ぶよりもお友達と一緒に遊ぶことが多くなったことで、仲良く遊んでいることもあれば、意見がぶつかってしまうこともあります。ぱんだ組になってすぐの頃は、子ども間で何かあると1番に保育教諭に助けを求めていました。困っていること、助けを求められることも良いことですが、自分たちで解決する力も育ててほしいと思い、保育教諭が解決してしまうのではなく、お互いの気持ちが聞けるように仲介に入ったり、どうしたらいいか考えられるよう声をかけたりして見守ってきました。すると最近では、泣いている子がいると「どうしたの?」とお友達の話の聞いたり、「それは嫌だったね」と共感してあげたり、「こうだったんだって!」「こうしたらいいんじゃない?」と仲を取り持とうとする姿や、当事者同士泣きながらも自分の思いを伝えようと言葉にする姿が見られるようになり、成長を感じています。



7月からプール遊びを楽しみました。抵抗なく水に顔をつけ、潜ったり泳いだりしている姿も見られ、そんなお友達の姿に影響されて、自分も水に顔をつけてみようとする姿が見られました。顔をつけられるようになると、「先生、見といてよ!」と何度も見せてくれて、できるようになったことが嬉しくて、自信に繋がったのだと感じました。顔をつけることが怖い子も、顎だけでもつけてみようとする姿も見られ、頑張ってみようとする気持ちが素敵でした。お友達の姿を見て自分もやってみようとする挑戦することは、集団生活の良いところだなと改めて感じました。

これから運動会などの行事や普段の生活の中でも、苦手なことや難しく感じることもあると思います。そんな時に、お友達がいることで『自分ももう少し頑張ってみよう』や『〇〇ちゃんみたいにできるようになりたい』と挑戦してみる心が大事になってくると思います。『できた』という結果も大事ですが、それよりも『その子がどう頑張っていて取り組んだか』という過程を大切に、頑張る姿を認めていきたいと思っています。9月からは更に運動会に向けての練習が本格的になってきます。頑張った姿はしっかりお伝えしますので、お家でもたくさん褒めてあげてください!



8日(月)	体操教室	体操服の用意をお願いします。
10日(水)	保育まつり	舞鶴市のこども園・保育所の4・5歳児が集まり、一緒に遊んだり歌ったりして交流をします。
17日(水)	祖父母参観	詳細は後日お知らせします。
19日(金)	身体測定	
30日(火)	お誕生会	